

## 京都桂川、自然/景観に配慮した河川改修

### ～JICA 研修員が洪水対策の事例を学ぶ～

桂川は嵐山、保津川エリアを有する京都有数の観光地ですが、過去に度々洪水の被害を受け、近年では2013年の台風18号により洪水が堤防を越えるなど大きな被害が発生しました。

そこで桂川では、河川伝統工法と呼ばれる自然や景観に配慮した水制工により、川の流れから川岸を保護し、水の流れを変えて川床を安定させるなどの河川改修が実施されています。

現在実施中の「インフラ（河川・道路・港湾）における災害対策（A）」研修では、開発途上国においてインフラ防災に携わるエンジニアが日本の防災対策技術を学んでおり、6月4日（月）には上記の桂川河川改修事業現場を視察します。

以下の日程で、研修を実施しますので、研修員へのインタビューと取材を是非ご検討ください。



#### **参加研修員：7か国7名**

（参加国：ブラジル、ガイアナ、ホンジュラス、パプアニューギニア、フィリピン、東ティモール、ザンビア）

#### **日程：**

6月4日（月） 9：30～12：30 【講義】自然を生かした河川改修と防災事業 場所：JICA 関西  
 13：00～ バスにて移動（JICA 関西～松尾橋下流）  
 14：10～15：00 【視察】桂川 水制工（空石張り水制）見学 場所：松尾橋下流

※本講義・視察は国土交通省淀川河川事務所様にご協力を頂いております。

－ご取材いただける場合は事前にご連絡ください。－

#### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 業務一課 宇陀 文香

TEL 078-261-0386 e-mail : [Uda.Ayaka.2@jica.go.jp](mailto:Uda.Ayaka.2@jica.go.jp)